

平成29年度

事業報告書

社会福祉法人 南伊豆町社会福祉協議会

平成 29 年度社会福祉法人南伊豆町社会福祉協議会事業実績報告書

(1) 事業概要

急速に進む高齢化社会への対応として、高齢者の保健福祉・介護予防の推進、ボランティア活動の推進、社会福祉に対する人材確保、障害者の自立促進など、あらゆる面で事業の構築がなされている。これらのことを考え合わせると社協として取り組むべき事業は住民や当事者の協力が得られ、ニーズに合ったもので、協働性や専門性のあるものが挙げられる。事業推進のためには、各種の公的福祉サービスを積極的に受託し、それらを民間の立場から柔軟に運営しつつ、公的サービスでは対応できない多様なニーズにも対応できる事業を開発し、住民のあらゆる生活・福祉問題を受け止め、素早く確実に問題解決につなげる必要がある。平成 29 年度は、町より「介護支援ボランティア事業」「成年後見推進事業」「地域住民グループ支援事業」を受託し、県社会福祉協議会より「生活福祉資金貸付事業」「日常生活自立支援事業」「生活困窮者自立相談支援事業」「みんなで支える地域福祉促進事業」を受託し事業を実施した。

賀茂地区 1 市 5 町で成年後見事業業務協定を締結し、誰もが住み慣れた地域で、自分らしく暮らせる地域づくりを目指し、認知症、知的障害あるいは精神障害等により判断能力が不十分な人が成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを進めるため、市民後見人養成講座を開催し、市民後見人の養成を行った。また、法人後見受任の体制を整え、保佐類型 1 件を受任し支援を行った。

(2) 事業内容

1 理事会

第 1 回 南伊豆町武道館(5 月 24 日)

- ・評議員候補者の選任について
- ・平成 28 年度事業報告・決算について
- ・平成 28 年度善意銀行決算について
- ・諸規程の改正について

第 2 回 南伊豆町武道館 (6 月 21 日)

- ・会長、副会長の選任について
- ・経理規程の一部改正について

第 3 回 南伊豆町武道館 (12 月 26 日)

- ・上半期収支状況について
- ・定款の一部改正について
- ・平成 29 年度補正予算について
- ・評議員会の招集について

第 4 回 南伊豆町武道館 (3 月 19 日)

- ・平成 30 年度事業計画・予算について
- ・平成 30 年度善意銀行予算について
- ・定款の一部改正について
- ・評議員会の招集について
- ・平成 29 年度補正予算について

2 評議員会

- 第1回 南伊豆町武道館(6月21日)
・役員の選任について
・平成28年度事業報告・決算について
・諸規程の改正について
- 第2回 南伊豆町武道館(12月26日)
・役員の選任について
・平成29年度補正予算について
- 第3回 南伊豆町武道館(3月28日)
・平成30年度事業計画・予算について
・平成30年度善意銀行予算について
・定款の一部改正について
・平成29年度補正予算について

3 監事の監査

5月22日午後1時30分より南伊豆町健康福祉センターにおいて監事の監査が行われ、法人の財産の状況について正確に処理されており、また、理事の業務執行状況についても適切であると認められた。

4 居宅介護支援事業

介護支援専門員を2名配置し、高齢者の訪問調査、要介護認定等に係る代行申請、サービス計画の作成を行った。また、介護予防支援事業を町より受託し業務を実施した。

○ ケアプランの作成 延 725件 (平成28年度908件)

5 居宅介護事業

訪問介護・予防訪問介護は常勤ヘルパーと登録ヘルパーで在宅介護の援助を行い、障害者に対する居宅介護サービスも実施した。

○ 訪問介護	延 318人	3605回	(前年 303人 4001回)
○ 総合事業	延 159人	902回	(前年 170人 943回)
○ 障害者居宅	延 71人	862回	(前年 72人 715回)

6 心配事相談所の開設

(1) 開催期日 毎月15日 午前9時から午後3時

(2) 開催場所 南伊豆町武道館

(3) 相談員 吉沢かね子 清水 登 廣田 理 福原ふくよ

(4) 身障相談員 肥田長太郎 朝倉孝之 竹河十九巳

7 寿大学の開催

老人クラブ指導者層及び会員を対象に寿大学を開講し、高齢者の教養を高めるとともに生きがいの基本を養成した。

5月22日	開講式 「町政について」 南伊豆町長 岡部克仁氏
6月28日	「悪質商法対策について」 賀茂広域消費生活センター
7月25日	「熱中症の予防と夏バテ予防の食事について」 町栄養士 中田亜友子氏
9月27日	「認知症予防について」 ふれあい南伊豆ホスピタル
10月30日	日帰り研修 清水方面 ※台風のため中止
11月17日	「運動のすすめ」 熱川温泉病院
12月11日	「高齢者の健康管理について」 地域包括支援センター 鈴木康子氏
1月17日	「交通安全教室」 下田警察署交通安全指導員
2月21日	「飛行機野郎の話」 元全日空機長 高田 明氏
3月14日	「相続を争続にしないための対策」 アイザワ証券 加藤義弘氏 閉講式

8 ふれあい広場の開催

(1) 打合せ会 10月 6日 於 観光協会

(2) ふれあい広場の開催 10月 15日 於 南伊豆町役場

9 老人給食サービス事業

各地区の公会堂、いこいの家等を利用して17地区で実施。

開催月日	地 区	参加人数	開催月日	地 区	参加人数
6月15日	二 条	40	12月13日	石 井・青 市	32
6月16日	市之瀬・蛇 石	31	12月14日	下賀茂	28
10月12日	加 納・吉 祥	46	1月 9日	上賀茂	23
10月24日	大 瀬・西子浦	57	1月10日	手 石・天神原	33
11月 6日	仲 木	34	2月16日	下 流	68
11月 9日	下小野・妻 良	28	合 計	17地区	420

協力者 JA伊豆太陽ボランティアグループ「ゆけむりの会」

10 ボランティア育成事業

(1) ボランティア活動保険への加入346名 (災害ボランティア保険34名)

(2) ボランティア連絡協議会の開催 8月4日 於 武道館
・各団体の活動報告 意見交換

(3) 災害ボランティア

南伊豆災害ボランティアコーディネートの会と協力し事業を実施。

1月30日 災害ボランティア本部立ち上げ訓練

1月13日～14日 災害ボランティアコーディネーター養成講座

1月20日～21日 静岡県内外の災害ボランティア図上訓練

1.1 生活福祉資金貸付事業

県社会福祉協議会より貸付事務の一部を受託し、低所得世帯、高齢者世帯、障害者世帯に対する生活福祉資金貸付事業を実施した。

貸付世帯数及び件数 5世帯 7件（平成30年3月31日現在）

1.2 日常生活自立支援事業

生活支援員2名を配置し、認知症高齢者、障害者の権利擁護のための日常的金銭管理、福祉サービス利用援助事業を実施した。

平成29年度利用者数 2名 支援回数延べ 24回

1.3 募金活動

(1) 赤い羽根共同募金

募金実績 戸別募金（34区）	1, 256, 900円
職域・学校募金	37, 521円
街頭・その他	5, 100円
合 計	1, 299, 521円

(2) 歳末助け合い募金

募金実績 戸別募金（34区）	1, 245, 210円
個人募金・その他	26, 875円
合 計	1, 272, 085円

*歳末助け合い運動配分内訳

使 途	対象人員	配分額
低所得世帯	15世帯	252, 000円
寝たきり高齢者	23人	115, 000円
重度障害者	88人	264, 000円
施設入所者	93人	279, 000円
合 計		910, 000円

1.4 介護支援ボランティア事業

介護支援ボランティア講習を実施し、介護支援ボランティアとして82名が登録し、高齢者自身による社会貢献活動を行った。また、要援護高齢者の在宅支援活動も実施し、生活上の問題を抱える高齢者に対しての支援活動を行った。活動を実施する上で、ボランティアポイントを付与することにより、高齢者自身の社会貢献意識、介護予防意識の向上を図った。

- ・サロン活動ボランティア 77名(ポイントシール付与 2, 130枚)
- ・在宅支援ボランティア 4名(ポイントシール付与 114枚)

1 5 地域住民グループ支援事業

地域において高齢者の介護予防等を行う住民ボランティアグループに活動費の助成を行った。また、講習会や研修会を実施し、福祉コミュニティづくりの推進を図った。

実施箇所 19 箇所 活動回数 322 回 延参加者数 4,945 人

1 6 生活困窮者自立相談支援事業

県内 12 町社協、県社協、NPO 法人青少年就労支援ネットワーク静岡とふじのくに生活困窮者自立支援コンソーシアムを結成し、引きこもりや低所得者の生活、就労に関する相談支援事業を実施した。

平成 29 度相談受付件数 15 件

1 7 生活困窮世帯学習支援事業

生活保護受給世帯及び生活困窮世帯の子どもを対象に学習の場を提供し、生活困窮世帯の子どもの学習能力、学習意欲の向上を促進することにより、生活困窮世帯の子どもの自立促進を図った。

夏季 12 日間 延 54 人参加 冬季 4 日間 延 27 人参加
平日 7 日間 延 29 人参加

1 8 成年後見事業

賀茂地区 1 市 5 町社会福祉協議会で成年後見業務協定を締結し、市民後見人養成講座を開催し、平成 29 年度は 3 名が修了した。法人後見への取り組みも推進し、保佐類型 1 件を受任し後見業務を行った。

また、成年後見制度に関する広報、啓発活動や、制度に関する相談への対応を行った。

市民後見人養成講座 9 月 2 日～2 月 17 日(全 10 回 45 時間)
3 名が修了(累計 5 名)

1 9 地域福祉人材育成事業（みんなで支える地域福祉促進事業）

住み慣れた地域で安心して暮らしていくような居場所づくりを推進し、趣味活動に参加して生きがいづくりをする場を提供する目的で実施。また、ボランティアグループの活動を支援し、活動の活性化を図った。

実施内容 男の料理教室 絵手紙教室 山遊び教室 発達相談 子ども体操教室
草木染教室 陶芸教室 傾聴ボランティア講座
ボランティア団体助成 等